

島原半島ジオパークを楽しむために

今月のテーマ ①島原半島のなりたち ~島原半島は、地質学的な歴史の中で、どのように形成されたのか~

島原半島のなりたちが体感できるジオサイト



早崎半島

約430万年前の、島原半島内最古の溶岩が観察できます。



龍石海岸

約50万年前の、雲仙火山の最初の地層が観察できます。



仁田峠

2万7千年前の妙見火山の崩壊地形と、その中に生じた溶岩ドームが一望できます。



千々石展望台

千々石断層とその断層によって切られた雲仙火山が一望できます。

※ 次回は、「②人々と火山の噴火」を紹介し、お楽しみに!

今月から、島原半島ジオパークを皆さんにもっと知ってもらえるよう、テーマに沿って魅力や見どころ、楽しみ方を紹介していきます。今月は、「島原半島のなりたち」を紹介します。

島原半島の誕生

島原半島の誕生。それは約430万年前の早崎半島付近の噴火でした。流れ出したマグマは、さらさらとした流れやすい玄武岩で、地層からその様子を確認することができず。生まれたての島原半島の姿は、まるでハワイのような「火山島」だったのです。

島原半島の成長

さらに時代は過ぎて約250万年前。国崎半島付近でやや粘り気のある溶岩が噴出し、火山島ができました。さらに約120万年前には、女島、岩戸山、愛宕山（いずれも加津佐町）などの火山が相次いで噴火。こうした噴火を繰り返しながら、島原半島地域は、60万年ほど前に一つの大きな火山島になりました。

雲仙火山が誕生し、激しい噴火を繰り返します。約30万年前からは、断層活動が活発化。この時代にできた代表的なものが、金浜断層や千々石断層などです。半島東側の火山活動は、約15万年前から活発化してきます。2万7千年前には妙見火山が大崩壊し、その崩壊跡地に4つの溶岩ドームが成長しました。平成新山は、その中でも最新の溶岩ドームです。430万年に及び姿を変え続けた島原半島が、現在の姿となったのはわずか10年ほど前。そう聞くと、ちょっと不思議な気がしませんか。

島原半島ジオパークにふさわしいキャラクターを募集します

●応募期間：12月25日(金)~平成22年2月26日(金) ※消印有効
(電子メールの場合は、平成22年2月26日の送信日まで有効)
※詳しくは、下記までお問い合わせください。

島原半島ジオパーク推進連絡協議会事務局

〒855-0879 長崎県島原市平成町1-1 (雲仙岳災害記念館内)
☎0957(65)5540 FAX0957(65)5542
電子メール geopark@city.shimabara.lg.jp
ホームページ http://www.city.shimabara.lg.jp/section/shokan/geopark/

- ### ジオサイトの楽しみ方
- ジオサイトに着いたら……
- ① まずは、存分に景色を楽しみましょう。
 - ② 次に「解説板」を探しましょう。(現在設置中のジオサイトもあります)
 - ③ 「解説板」を読んで、ジオサイトの見どころを確認しましょう。
 - ④ 各サイトの特徴に応じた楽しみ方をしましょう。



北村西望賞教育美術展・古野賞科学技術展

~11月21から23日 南有馬体育館・原城文化センター~

まちな話 Minami Shimabara City My Town Topics



この美術展、科学展は、南有馬町出身の彫刻家、故北村西望氏と古野電気の創業者古野清孝氏、古野清賢氏の功績をたたえ、毎年行われているものです。

今回は、市内の小中学校から教育美術展390点、科学技術展110点の応募があり、最高賞である西望賞、古野賞などの優秀作品が選ばれました。表彰式には、古野清賢相談役が登壇し、子どもたちに直接楯などを手渡しました。なお、受賞者は次のとおりです。 一敬称略一



西望賞

【平面の部】山崎愛奈(野田小②)／桑島拓也(小林小⑤)／松本彩香(深江中③)
【立体の部】松尾寧々(白木野小②)／宮壽栄輝(南有馬小③)／佐藤駿介(深江中③)
奨励賞
【平面の部】池田匠(梅谷小①)／満田勝己(古園小②)／吉岡広一(飯野小③)／井口慎太郎(古園小④)／林田謙人(野田小⑤)／永橋帆南美(西有家小⑥)／竹田雛(深江中①)／宮崎怜奈(布津中②)／小田唯奈(口之津中③)
【立体の部】宮川康之介(南有馬小①)／平山一馬(大野木場小②)／近藤拓人(有家小③)／山本桂也(野田小④)／小嶺翔大(有家小⑤)／田中志歩(野田小⑥)／宮野幹大(南有馬中①)／池田美咲(南有馬中②)／竹田拓実(深江中③)

特別賞

川口京平(白木野小⑤)
古野賞
福田優希(野田小④)／大草拓真(南有馬中①)
優秀賞
円口耕斗(有馬小⑤)／池田純也(梅谷小⑥)・猶塚雄斗(梅谷小⑥)・池田匠(梅谷小①)／松島智哉(口之津中①)



大平さんは現在1年生。小さいころから絵を描くのがとても好きだったのだとか。

すでに募集を行っていた南島原市環境ロゴマークコンテストの最優秀賞に、島原翔南高校の大平彩華さんの作品が選ばれました。大平さんの作品は、雲仙と地球がモチーフ。今後、環境啓蒙の顔として、さまざまな場面で利用される予定です。

市の環境ロゴマーク決定

11月13日 南島原市役所



長崎県の優れた産品を紹介する「長崎・食の商談会2010」が行われました。南島原市からも素兵衛屋、シキシマ、山一、本多製麺、大平食品、雲仙きのご本舗、三ツ池の7業者が参加。九州各地から集まった300人以上のバイヤーに対してPRを行いました。いずれの商品もおおむね好評で、各出展業者は、熱心に商談を行っていました。

南島原の特産を売り込む

11月25日 長崎市

ふるさと応援寄附 ありがとうございます

現金寄附 1,138万8,147円 寄贈品(4件) 3,350万円相当



大事に使わせていただきました。~古野賞科学技術展~
ほくの作品が古野賞だったのでびっくりしました。一番よい賞だったので、とてもうれしかったです。表しよう式の時、ビデオを見て、古野さんが魚ぐんたん知機を発明されたこと初めて知りました。すごいなあと思いました。ほくも古野さんのようにいろんなことを考えられる人になりたいです。
野田小学校4年 福田優希くん(古野賞受賞)